

クラスが一つになった合唱祭

中学に入って2回目の合唱祭が行われました。真剣な表情で先輩らしく一生懸命歌う姿はとても立派で、短期間で大きく成長したなど感動しました。特に自由曲は、それぞれのクラスの良さが表現されていて、とても聴きごたえがありました。行事を通して、みんなで一つの歌を作り上げる喜びや、全員で協力してやりとげる楽しさを実感できた行事となりました。

そして、午後の部の3年生の合唱がすごかったとたくさんの人が作文に書いていました。カッコいい3年生の姿に近づけるように、新しい気持ちでこれからの学校生活を過ごしていきましょう。

合唱祭作文紹介①

「声を合わせて成長した日」

A組

合唱祭が終わりました。結果は二位にも届かない順位でとても悔しかったです。でも、この行事を通して感じたことや成長できたことは、それ以上に大きいものだったと思います。

練習が始まった頃の私たちのクラスはなかなか声がそろわず、集中力も続きませんでした。先生から注意を受けてもどこか他人事のように感じていたと思います。しかし、練習を重ねるうちに、少しずつ「クラス全員で一つの歌をつくる」という気持ちが生まれていきました。

放課後の練習では声がかれてしまったこともあったけれど、みんなで励まし合って響くようになり、歌うことがどんどん楽しくなっていました。

本番では緊張もありましたが、歌い終わったときのなんとも言えない達成感がとてもうれしかったです。結果は入賞できなかったけれど、クラス全員で作上げたあの時間はかけがえのない思い出になりました。

合唱祭を通して、「僕は努力を続けるということができれば成長できる」ということを学びました。これからの学校生活でも、この経験を生かして前向きに取り組んでいきたいです。



「 合唱祭を終えて 」

A 組

先日、中学に入ってから2回目の合唱祭がありました。また、去年とは違うことも多くありました。そんな合唱祭で印象に残ったことは2つあります。

1つめは、練習を重ねるごとにクラスの雰囲気が変わったことです。初めは、全然声も出ず、みんなあまりやる気がないように見えました。そして、本番が近づいてきてもあまり変わらない様子に「大丈夫かな」と不安になりました。でも、文化行事委員の呼びかけや他のクラスや3年生の歌をきいたことなどから、みんなの声がだんだんと出るようになりました。そして、みんなが声を出し全力で歌った時の歌声はこれまでとは全く違って、この時初めて合唱の楽しさやクラスがひとつになったことを感じる事ができました。

2つめは、3年生の合唱です。3年生の合唱はどのクラスも思わず聞きいってしまう素晴らしい合唱でした。また、3年生の合唱からは気持ちのこもった歌が伝わり、「どうしてこんなに心を込めて歌えるのだろう？」と不思議に思いました。それは、3年生にとっては、今回が最後の合唱祭だからこれまでの思いが全て込められているのだと分かりました。私も来年は先輩たちのような歌を後輩に届けたいと思いました。

今回の合唱祭を通して、クラスのみなどと協力して一つの歌をつくる楽しさと難しさを学ぶことができました。来年は私たちが先輩たちのような歌を届けたいです。



<自由曲イメージポスター>



A 組

B 組

C 組

D 組